

STRUCTURE

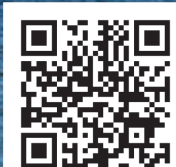
 パシフィックコンサルタンツ株式会社

〒101-8462 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地

地域本社・支社：首都圏、北海道、東北、北陸、中部、大阪、中国、四国、九州、沖縄

海外拠点：シンガポール支店、ジャカルタ駐在員事務所、マニラ駐在員事務所

承認番号：785



Our Vision

未来をプロデュースする



パシフィックコンサルタンツ株式会社
交通基盤事業本部 構造部長

南口 浩志

みなみぐち・こうじ / 1994年入社。
構造部に28年勤務（2014年～2016年中部支社）。
2023年より現職。
主に、関東・北陸地域の国土交通省を中心とした
新設道路橋の計画・設計業務の管理技術者として業務に従事。

Contents 目次

- 01 事業紹介
- 02 構造分野の仕事
- 03 構造分野が関わるプロジェクト
- 04 構造分野の社員の日常
- 05 人材育成
- 06 構造技術者インタビュー
- 07 各支社紹介



STRUCTURE

橋を創る

この川に橋をかける必要がある。災害時に地域に救援物資を送る重要な橋だ。そこに、地域と地域をつなげる大義がある。私たちの仕事はそこからはじまる。川の流れを邪魔してはならない。橋の長さ、橋脚の配置、桁の材料を考える。親しまれ、地震に強く、長持ちする橋を安く、早くつくるにはどうすべきか。議論を重ね、解決すべき課題は山ほどある。やがて、設計した橋が完成する。新しい風景がそこに誕生し、地域と地域との新たな循環が始まるのだ。

橋を保つ

橋にとって、日本れたら、点検、診に引き継ぐ必要が波に遭遇する。その時、我々がどる。状況は？健全対応を誤ってはな着実かつ手堅い対長く活躍できるよの財産の延命化を

は厳しい自然環境だ。街に橋が生まれ、措置、記録を積み重ね、次世代ある。時には、洪水や巨大地震、津れは、橋にとって、運命の分岐点だ。う対処するかで構造物の命運が決ま度は？耐震性は？どう直していくからない。専門家達が技術力を結集し、応策を検討する。その橋が少しでも、将来に向けて最善を尽くす。人々図る。それが、メンテナンスの仕事だ。

まちを繋ぐ

大都市巨大ターミナル駅を壮大に改築する。駅の改修と併せ、名だたる企業が周囲に巨大ビルを建設し無数の商業施設が計画される。駅とビルとを橋で繋げ、縦横無尽な人々の往来を可能にすることが私たちの仕事だ。関係者は無数で、その調整は容易ではない。他分野のプロとの連携も不可欠だ。必要な仲間はすぐそこにいる。声をかけ、チームをつくる。世界に轟く近未来の人工空間をそこに造るのだ。社会が求める安全安心なインフラ構造を次世代に渡って提供し続ける。それが私たちの使命であり、やりがいだ。

天龍峡大橋

所在地：長野県飯田市川路～長野県飯田市千代
竣工年：2019 年



技術者： 西谷 真吾

1995 年入社
横浜支社入社後、東京本社、中部支社を
経て 2019 年より中国支社勤務。
新設橋梁設計、耐震補強設計、補修設計
など幅広く従事している。



設計者コメント

天龍峡大橋は、一級河川天竜川を渡河し、国の名勝に指定される名勝天龍峡に架橋する橋長 280m、アーチ支間 210m の鋼上路式アーチ橋です。設計では曲線の道路線形に対してバスケットハンドル型アーチリブを組み合わせることで、シンプルでかつ独特な 3 次元的造形を創出しました。

技術者： 齊藤 展生

1990 年入社
西日本事業本部（当時）、構造部、土木研
究所出向、本社品質管理部、マニラ鉄道
プロジェクトなどを経て構造部に帰任。
2021 年より現職。
主として道路橋の計画・設計業務に携わる。



設計者コメント

建築家隈研吾氏のイメージ画を、当社のブリッジエンジニア達が立体解析を駆使し、デザインと構造安全性を高いレベルで両立させ、繊細だけど力強く、安心感のあるデザインに生まれ変わらせました。三陸町の復興の象徴となった本橋は、その功績が認められ、土木学会の田中賞を受賞しました。

中橋

所在地：宮城県本吉郡南三陸町志津川五日町 1
竣工年：2020 年





多摩川スカイブリッジ

所在地：神奈川県川崎市川崎区殿町三丁目～東京都大田区羽田空港二丁目
竣工年：2022 年

技術者： 石原 大作

2008 年入社
中部支社入社後、構造部、土木研究所出向、
構造部昇任を経て 2023 年より現職。
道路橋のほかにペDESTリアンデッキ等
の設計に携わる。



設計者コメント

この橋は多摩川河口に位置し、東京側は羽田空港、川崎市側は殿町という先端研究施設などが入るエリアをつなぐ橋です。設計にあたっては、多摩川の豊かな自然環境と雄大な景観に配慮し、橋面はできるだけシンプルに、側面からの眺めに対しては周辺景観と調和するように努めました。

技術者： 伊東 靖

1984 年入社
東京本社 道路部構造室入社
橋梁構造第 1 課、橋梁デザイン室、
保全技術室を経て 2018 年品質技術開
発部現在、技術開発センター上席調査役



設計者コメント

滝見橋は、世界遺産登録の承認を目的に整備を進められました。主役となる雄大な白糸の滝に対して、優秀な脇役としてデザインを求められました。橋梁を扁平アーチとし、優秀な断面を与えるデザインを行い、コンクリート橋でありながら繊細かつ単純明快で大胆なデザインが各賞で評価されました。



滝見橋

所在地：静岡県富士宮市白糸の滝
竣工年：2013 年

02 構造分野の仕事

橋梁新設分野

◆ 仕事内容

新設道路橋を中心とした各種土木構造物（鋼／コンクリート／複合構造）の計画・設計を行っています。

◆ 特徴

新設道路橋だけでなく、当社の強みである総合力を必要とされる大規模プロジェクト（品川駅周辺開発、首都高再生、成田空港機能強化プロジェクト）にも多く参画しています。その多くは、鉄道、トンネル、河川、空港港湾等の分野を跨いだ連携・調整により課題を解決することが必要です。そのため、技術力に加えてリーダーシップやコミュニケーション力が求められます。

◆ 市場の先行き

道路橋梁に関する設計業務の発注規模は、防災・減災、国土強靱化対策など（例えば、高規格道路約 2 万 km のミッシングリンクの解消や暫定 2 車線区間の 4 車線化、高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワークの強化等）が計画されており、今後も大規模な設計業務の発注が想定されています。また、これまで培った技術力を糧に、交通基盤の機能強化や都市高速の改築に関する難易度の高い分野について領域拡大を狙います。



インフラマネジメント分野

◆ 仕事内容

橋梁を主体とした構造物の点検・調査・診断・モニタリング・補修補強・更新・撤去に関する業務を行っています。

◆ 特徴

点検・診断・措置・記録など、維持管理のメンテナンスサイクルの各段階において、着実かつ手堅い対応を積み重ねることが肝要であるという認識のもと、点検においては、橋の「状態」を漏れなく考慮するように努めています。また、診断や措置（補修補強）に際しては、構造や力学の観点から、構造物の劣化や損傷と、供用期間中の種々な作用に対する橋梁全体の応答や挙動と関連について、実態の解明に取り組んでいます。

◆ 市場の先行き

近年、提唱されている計画的な維持管理の重要性に対し、着実な対応を図りながら、インフラマネジメント分野の拡大を進めていくことが重要と考えます。メンテナンスに舵を切って 10 年を経て、現在は種々のイノベティブな技術の成果が取りまとめられている状況です。これらを体系的に取り込み、実務の場面で駆使していくことは容易なことではありませんが、携わる技術者の研鑽、チャレンジするメンタリティーが大切と考えています。志をともにする仲間を求めます。



耐震分野

◆ 仕事内容

橋梁構造、地中構造（トンネル、共同溝）、土構造（盛土、液状化地盤）、水際構造（護岸、水門、ダム）、その他（原子力発電施設）など、土木構造物全般を対象とし、既設構造物の耐震診断・耐震補強、新設構造物の耐震設計を行っています。

◆ 特徴

地震は全ての土木構造物に対して作用するため、我々は特定の構造物を対象とするのではなく、耐震設計という専門技術を用いて土木構造物全般を横断的に対象としています。そのため、業務の遂行にあたっては、さまざまな分野の技術者と連携することが多いです。また、横断的に設計を行うため、異なる分野が複合する条件（例えば、トンネル直上に橋脚が載る等）に対応できることも特徴のひとつです。

◆ 市場の先行き

時代の流れは維持管理・耐震補強へとシフトしていくため、耐震補強の市場規模は非常に大きいと考えられます。新設耐震設計については、当社の強みである総合力を活かして受注した大規模プロジェクトの中で実施することが多いです。



海外分野

海外のプロジェクトでは、日本がこれまで築き上げてきた技術を活用して海外のインフラ整備に貢献しています。国内発注者や海外政府の要望をくみ取りつつ、日本の技術を武器に多くの問題・課題を解決しながら橋梁の調査計画～設計～施工～維持管理まで携わることが出来るのが魅力です。また、他コンサルタントとの JV や当社が保有する幅広い技術分野（河川・海岸・防災・地盤・DX・アセットマネジメント・環境など）の技術者と連携しながらプロフェッショナルとして幅広い課題に応えています。アジアやアフリカなどの途上国の開発支援は今後も続くことから、さらなるシェアの拡大に取り組んでいます。



03 構造分野が関わるプロジェクト

複合プロジェクト



出典：国道15号・品川駅西口駅前広場「事業計画」(関東地方整備局)
(<https://www.ktr.mlit.go.jp/toukoku/toukoku00118.html>)

品川駅西口基盤整備事業

～国道上空に大型デッキを架ける～

品川駅西口の国道15号上空にデッキ等を官民連携で整備することにより、「歩行者の移動の円滑化」、「賑わいの創出」、「新たなモビリティの活用」に係る事業の設計を実施しています。再開発、建築設計(意匠・構造)、景観デザイン、道路、鉄道、インフラ埋設物などさまざまな分野の方々と協働してデッキ及び関連施設の設計を行っています。

成田空港の更なる機能強化 ～B滑走路延伸、C滑走路新設事業～



提供：成田国際空港株式会社

経済成長や地域振興のために、成田空港において新滑走路の整備等の機能強化を行う事業です。本事業に関わるほぼ全てのインフラの設計業務を当社が受注しており、その中で構造分野では道路橋・進入灯橋梁・防音壁等の構造物全般を担当しています。空港造成計画や道路設計、近接する河川の付替えや地盤改良設計などの関係する分野と、日々綿密に議論を重ねながら設計を行っています。

首都高日本橋区間の地下化事業 ～日本橋に青空を～

首都高日本橋区間の地下化事業にむけて、当社では、日本橋周辺の地下構造物(地下鉄、日本橋川、下水道、電力、通信等)に留意した道路線形計画や橋梁・トンネル構造物計画、施工時に供用中の交通への影響を最小限に留めた既設橋梁の撤去を含む施工計画など、構想段階から都市計画決定まで多くの業務を実施してきました。



海外事業

パラオ国のプロジェクトでは、海上の橋梁等を塩分量調査・コンクリート強度試験、潜水調査などを行い橋梁の補修・新設の比較した結果、架け替えが決定されました。今後、塩害対策、気候変動対応などの課題をクリアしながら設計・施工監理を行います。パキスタン国のプロジェクトでは、橋梁点検アプリの開発、ドローン点検、GIS データを活用したアセット評価など日本のノウハウや技術を用いて相手国政府の道路・橋梁アセットマネジメントの能力向上を図っています。

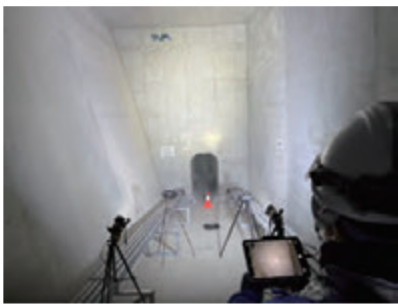


パキスタン国橋梁維持管理プロジェクト紹介動画



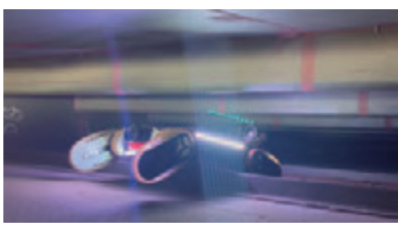
パキスタン国パンジャブ州における道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクト

最新技術



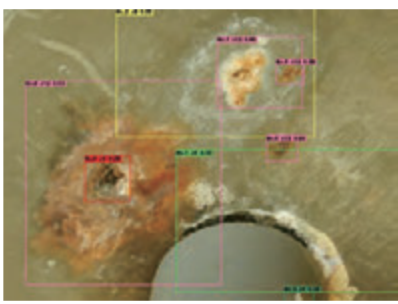
ドローンによる大断面箱桁内空点検

大型梯子などが持ち込めない、箱桁内の橋梁点検において、ドローンでの点検を行いました。従来の方法では詳細にみるのが難しかった箇所の点検の精度向上、効率化につながっています。



狭隘部点検ロボットによる歩道橋点検

産官学連携の一貫で、横断歩道橋の化粧板内部のロボット点検を実施しました。人が入れない狭い空間に損傷がないか、小型の自走式ロボットを使って写真を撮影し、損傷の確認、評価を行いました。



AI を用いた道路橋の損傷状況の判定

画像分類 AI モデルにより、RC 床版の損傷種類(漏水、遊離石灰、錆汁・泥汁)、損傷パターン(一方向、二方向、点状、面状)を識別し、損傷把握の効率化と診断の支援を行っています。

2023 年入社

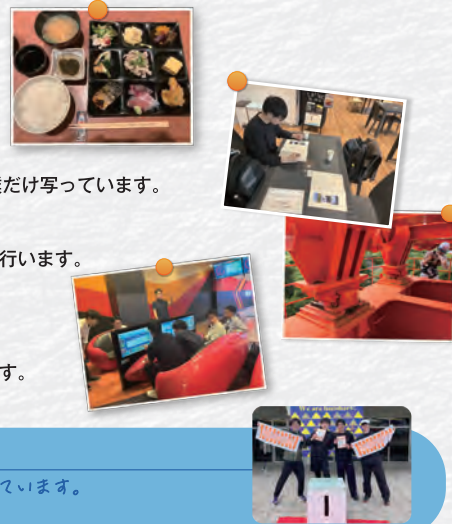
にしやま だいき
西山 大貴勤務場所：大阪本社
分野：耐震

- ◆ 交通基盤事業部 大阪交通基盤事業部 耐震室
- ◆ 金沢大学大学院 自然科学研究科 環境デザイン学専攻修了



1 日のスケジュール

- 7:00 起床・準備
- 8:20 電車通勤
普段の出社時間はもう少し遅いですが、この日は現地踏査の予定があったため少し早めに出社します。
- 9:00 出社
大阪本社がグループアドレス制度なので、座席の確保から 1 日は始まります。
分からないことが多いので、コーチの隣に座るようにしています。
- 10:00 移動・昼休み
出社して 1 時間ですが現場へ移動します。少し早めに出て現地でお昼ご飯を食べることが多いです。
- 13:00 現場到着・安全活動
現場に入る前に、安全教育や KY（危険予知）活動を行います。この日は 2 人で行ったので、写真は僕だけ写っています。
- 14:00 現地踏査
この日の現場は空港進入灯橋梁でした。耐震補強設計や資料作成に必要な個所の距離計測や写真撮影を行います。
- 16:00 大阪へ移動
- 19:00 懇親会
現場から部のボーリング大会へ。大阪本社では年に数回、部の懇親会があるので積極的に参加しています。



趣味

ジョダンク
趣味というほどではないですが、社会人になってから、体を動かす機会が減ったのでジョダンクをしています。
大阪本社の同期とリレーマラソン大会に出ました。

2023 年入社

むらた りょうた
村田 亮太勤務場所：東京本社
分野：新設

- ◆ 交通基盤事業本部 構造部
- ◆ 横浜国立大学大学院 都市イノベーション学府修了



1 日のスケジュール

- 7:30 起床・準備
- 8:30 電車通勤
- 9:30 出社・メールチェック
発注者や協力者からのメールの確認や、上司からの業務の修正内容を確認して、一日の業務が始まります。
- 10:00 社内打合せ
チームメンバーと、業務の進捗状況を確認する工程会議を行います。
- 11:00 資料作成
発注者との打合せ資料を取りまとめます。分からないことだらけなので、先輩社員に教えてもらいながら、少しずつ覚えていきます。
- 12:00 昼休み
東京本社の周りにはお店がたくさんあるので、ランチで困ることはありません。この日は神保町で有名なカレーでした。
- 13:00 発注者との打ち合わせ
発注者との打合せのため、都内の事務所へ移動。1 年目ですが、任された業務は自分で説明します。
- 15:30 帰社
- 16:00 勉強会
若手の技術力向上に向けて開催される勉強会（1 回 / 月程度）に参加します。
先輩社員の知識・経験を聞き、分からない部分は積極的に質問しています。
- 18:00 退勤
一日の仕事もおわり。金曜日は会社の先輩とダーツに行ったり、会社の同期と飲みに行ったりしています。



趣味

水泳 / ゴルフ
休日にはプールに泳ぎに行ったり、大学の友人とゴルフに行ったりしてリフレッシュしています。

2022 年入社

もりや じんき
守谷 仁希勤務場所：東京本社
分野：橋梁保全

- ◆ 交通基盤事業本部 インフラマネジメント部
- ◆ 東北学院大学 工学部 環境システム科卒業



1 日のスケジュール

- 6:00 起床・準備
- 6:45 現場に直行
橋梁点検のため、現場に直接向かいます。会社に出社するときよりも早めに家を出るのがお決まりです。
- 9:00 橋梁点検
橋梁点検は、目視や点検ハンマーを用いて損傷箇所を確認し、損傷原因を推定します。
交通規制や高所作業車の手配など事前準備が大切になります。
インフラマネジメント部は、事故ゼロを目標に、作業前に KY 活動を行い対策しています。
- 12:00 昼休み
現場付近の美味しそうな飲食店をあらかじめ探して昼食を取ります。
現場に出るときは、その地域の料理を食べることや現地の変わった橋梁を見ることが出来ます。
写真は、甲府で食べたほうとうと猿橋です。
- 14:00 帰社
帰社した後、発注者や協力者からのメールを確認するほか、1 日の作業工程や週間工程を上長にメールします。
綿密に作業工程を組むことが、作業効率や品質の向上に効果的となります。
- 14:30 社内打合せ
業務の進捗状況や方針などをチームメンバーと社内打合せを行います。
社内打合せを行うことで、チームとしての課題を共有し解決案を導き出しています。
また、自分自身の技術力向上にも繋がってくるので大切な業務の一つです。
- 15:30 資料作成
午前中の橋梁点検や社内打合せの結果などを踏まえて発注者への打合せ資料を作成します。
打合せ日の 3 日前には資料を完成すること心がけ、上司に確認してもらいます。
報告・連絡・相談は、資料作成において、大切になります。
- 18:00 退勤
時々仕事終わりに同期との飲み会があります。
同期が、どのような仕事をしているかや現状報告などをして盛り上がります。



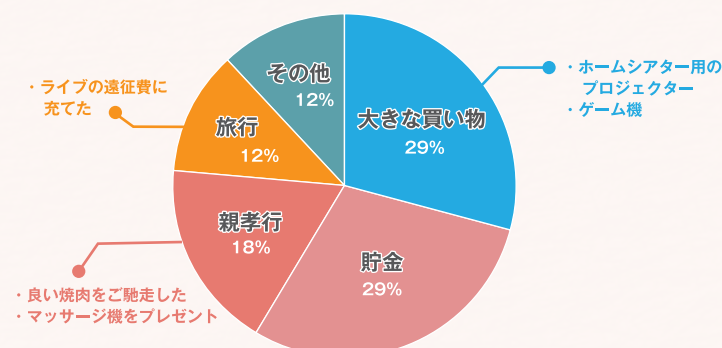
趣味

ラーメン巡り / サウナ
休日はラーメンを食べた後にサウナに行くことがマイルーティーンになっています。
ラーメンは二郎系が多くいつも全マシです。サウナでは 4 往復し仕事疲れもリフレッシュしています。

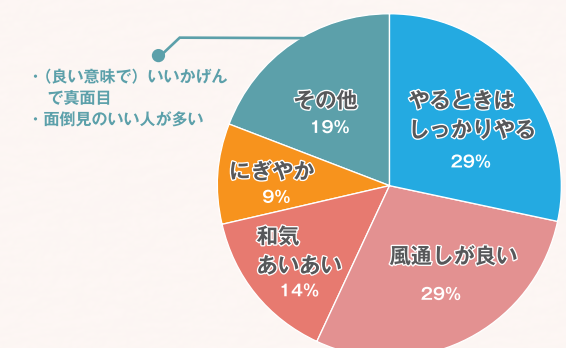


1 ～ 5 年目社員に聞きました！

Q. 初めてのボーナス何に使った？



Q. ざばり一言で表すとどんな職場？



2020 年入社

 ほんだ ゆうこ
 本多 由布子 分 野：新設・保全

 ◆ 東北交通基盤事業部 構造室
 ◆ 東京理科大学 理工学部 土木工学科卒業


1 日のスケジュール

8:00 起床・準備

9:10 徒歩通勤

仙台市内の中心地でも家賃が高くないため、会社から徒歩 15 分程度の距離に住んでいます。
遅延や混雑のストレスが無いし、何より沢山寝れます。

9:30 出社・メールチェック

発注者や協力者からのメールを確認するほか、始めに上長に朝メールとして 1 日のスケジュールを送ります。
自分の今日やる事が整理でき、効率的に作業工程が組めます。

10:00 社内打合せ

4 年目とはいえ 1 人で仕事を進めるには技術力が足りないため、定期的に社内打合せを実施し、アドバイスをもらいます。
白熱して長引いてしまうため、昼休みで区切れる午前中に設定することが多いです。



12:00 外出・昼休み

午後から現場に向かう予定のときは、少し早めに出発して現場付近の
美味しそうな飲食店を探して昼食を取ります。ネットの写真と口コミで美味しい
お店を見分ける能力がついてきたような気がします。

14:00 現地捜査

私は橋梁の新設業務を実施することが多く、現地踏査では交差する水路や道路、既設の構造物の状況を確認しに行きます。
設計が進んだ段階で、その計画をふまえて複数回実施することもあります。

16:00 帰社

16:00 資料作成

午前中の社内打合せや午後の現地踏査の結果等を発注者への打合せ資料に反映します。
現場から帰って疲れていますが、自席に飾っている推しの写真を見てもうひと頑張りします。

19:00 退勤

仕事終わりはたまに飲み会もありますが、飲むより食べる方が好きなので、ご飯に行くことが多いです。
同じ室の後輩とは月に 1 回ラーメン二郎を食べに行き、並んでいる間に話を聞いてコミュニケーションを図っています。

趣味

飲食店巡り / 推し活

仙台生活で美味しいものを食べたくなくて、休日は気になっている飲食店に 1 人でも出かけるのが趣味になっています。
また、推しがいるので、友人と一緒に DVD を観たり、コンサートのために遠征することもあります。



2018 年入社

 いしまる りえ
 石丸 理絵 分 野：耐震

 ◆ 交通基盤事業本部 構造部
 ◆ 名古屋大学大学院 社会基盤工学科修了


1 日のスケジュール

7:00 起床・準備

この日は新潟で打合せがあるのでスーツ着用です。

8:00 移動

9:00 新幹線で移動

メールチェックや簡単な事務処理は、移動時間を活用しています。
バタバタしていなければのんびり景色を見て過ごすのも好きです。
新幹線に乗るときはいつも駅でコーヒーを買っています。



12:00 昼休み

新潟駅に着いたので昼食です。
継続して 1 年ほど実施している業務なので新潟には何度も来ていて、
日替わりランチをいつも楽しみにしています。この日は鮭二色丼でした。



13:30 打合せ

この日は管理技術者 1 名 + 担当者 3 名で参加し、それぞれが分担している項目を順番に説明します。
発注者からの鋭いツッコミがあると、全員で協力して説明します。

15:30 社内ミーティング

新潟には当社の営業事務所があるため、そこで仕事ができます。
協議で決定した設計方針を早速社内メンバーに共有して、次の作業の相談や指示出しを行います。

16:30 社内作業

まだ少し時間があるので、並行して担当している他業務の資料作成や、検討状況確認を行います。
並行して 4 ~ 5 件程度の業務を担当しています。



18:00 新幹線で移動

東京に着くのは遅いので、この日は直帰します。
一緒に協議に参加した先輩と、駅弁と缶ビールでお疲れ様会です。
ここでしか話せないこともあり、貴重なコミュニケーションの時間です。

21:00 帰宅

移動でぐっすりだったので、この日の家事はお休みです笑。次の日の仕事に備えて、いつも 0 時前就寝を目標にしています。

趣味

料理 / お酒

趣味というほどの趣味ではありませんが、平日に料理をする時間があまりなくお惣菜や外食が多いので、休日は料理好きの
夫とおいしいご飯を家で作って、お酒を飲みながらのんびり過ごしています。



休日の過ごし方

関口 幸那（入社 4 年目）

 ◆ 法政大学 デザイン工学部
 ◆ 都市環境デザイン工学科卒業


河原 真洸（入社 3 年目）

 ◆ 金沢大学大学院 自然科学研究科
 ◆ 環境デザイン学専攻修了


休日はほぼ月 1 日ペースで、推しているアイドルグループのライブや舞台を観に行っています。首都圏だけでなく、仙台や大阪、福岡などに遠征することもしばしばで、平日開催のライブや遠征に行く時には、有給休暇を取ることもあります。そのため、いつも業務に支障をきたさないようキチンと計画を立て、やるべきことを終わらせてから遊びに行くことを心掛けています。また、旅行やスノボなどもよく行くので、休み明けは「今回はどこに行ってきたの？」と聞かれることがデフォルトに。
週末に予定があると仕事にもエンジンがかかるのでおすすめです！

会社の野球部に所属しており、オフシーズンを除くと、月に 1、2 回のペースで活動を行っています！会社の各部門から幅広い年代のメンバーが集まり、週末は仕事を忘れ、練習・試合・飲み会（メイン？）に全力を注いでいます！また、部としては年間複数の大会に参加していますが、中でも気合いが入るのが建コン協会と健康保険組合がそれぞれ主催する 2 大会。同業他社が参加するこれらの大会では、普段はおちゃらけている面々が多い野球部も目の色を変え、会社の名誉と誇りをかけ、全力で戦います！また、ここ数年は戦績もよく、一昨年は建コン大会で優勝、昨年は 2 大会両方で準優勝という結果を収めています！

6 ~ 15 年目社員に聞きました！

Q.モチベーションの維持方法は？

美味しいものを食べに行く*

* 家族に癒してもらう

同期と飲みに行き気分転換する。

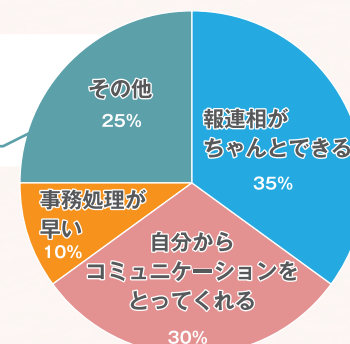
モチベーションが下がったことがない。

初心に戻る*

* 自分にご褒美をあげる *

筋トレ、サウナ。

ずばり！こんな人を求めています！

 ・愛嬌がある人
 ・やる気があり前向きな人
 ・しっかり自分の考えを持っている
 ・ちゃんとプライベートが充実させられる人


2007 年入社

はしもと さゆり
橋本 紗百合
勤務場所：東京本社
分野：新設

- ◆ 交通基盤事業本部 構造部
- ◆ 神戸大学大学院 自然科学研究科修了



1 日のスケジュール

- 6:30 起床・準備
子どもの弁当作り、用意、宿題〇つけ。残業がある場合はもう少し早く起床して朝残業することもある。最近朝ホットクック（優秀）をセットして夜ごはん作成の時間を短縮させています。
- 8:30 保育園へ
ママチャリで保育園に行きます。
- 9:30 サテライトオフィス出社
午後の打合せ先に近いサテライトオフィスに出社。その日の予定により、本社出社、サテライト、自宅テレワークを使い分け。
- 10:00 メールチェック・作業
仕事開始前にチームチャットに一日の作業予定を共有。チーム員も多様な働き方をしているので情報共有は重要！自身の頭の整理にもなります。その後ひたすら業務作業。出社時は直接対話することを心がけています。
- 12:00 昼休み
打合せ資料の最終チェックと印刷をかけたあと、きりの良いところでごはんです。
- 13:30 チーム会議
週に1回伝達事項の共有と業務内容把握のために1時間ほどチーム会議をします。チーム員7名、対面&WEBのハイブリッドでの実施が多いです。つつい雑談することもある。
- 15:00 打合せ開始
発注者と対面の協議です。本日は複数部署が関係するプロジェクト業務なので、専門外の勉強になる事項も多いです。
- 17:00 サテライトオフィスに戻る
打合せ終了後、オフィスに戻り作業。徒歩5分の距離間なので、隙間時間も効率的に活用できます。
- 18:00 保育園へお迎え
業務終了連絡後、保育園にお迎え。夫と交代でこなしています。お迎え担当でない日は残業することもあります。
- 22:00 子供を寝かせる
帰宅後寝るまでが一番忙しい！スーパー難易度の高いマルチタスクの施工工程をミスなく遂行する感じです。子供が寝た後は自分の時間！つつい夜更かしです。



休日の過ごし方

休日は子供の習い事、宿題みる、お話するなど、子供に割く時間を多くとるようにしています。小学生の子もいますが、成長すると（精神的な面で）一番近い人である親でないと対応できないことが増えたな、と思いました。



2010 年入社

ながた かよ
永田 佳世
勤務場所：海外
分野：海外事業

- ◆ グローバルカンパニー グローバルプロジェクト統括部 クラーク南北線 GCJP
- ◆ 長崎大学大学院 生産科学研究科修了



海外編

1 日のスケジュール

- 7:30 出社
会社へは安全面からプロジェクト車で通勤。プロジェクトオフィスには約400名が勤務しています。
- 8:00 出社、メールチェック、タスク指示
クライアントから来ている本日中に対応すべき事項について、精査・返信。その間スタッフにタスクの割り当てを行います。細かい指示を含めると10人以上になるため指示に机の周りに列ができます。
- 8:30 Meeting1
関係機関が多いため、一日約3件の会議を行います。いかに工期を短くして、安全に現場を完了させるかが第一目標です。
- 10:00 Meeting2
工事に対する障害物の撤去について電気会社や、水道会社、用地買収についての調整会議を実施します。
- 11:00 図面のレビュー、資料作成
会議が残り残った時間を使って、図面の確認、次の会議の資料作成を行います。
- 12:00 昼休み、現場へ移動
現場へと車で移動。その間にメールや考え事を済ませてしまいます。ローカルフードにも慣れお昼ご飯は現場事務所にある食堂でとります。
- 13:30 クライアントとの Meeting
クライアントとは密に連絡を取り、問題が発生したことへの対処を行います。担当する9工区57キロの日々起こるトラブル対処が私の仕事です。
- 15:30 レターの確認・返信
海外は契約社会なので、大量に送られてくるレターについて自分が担当している部分の返信を作成します。
- 16:00 タスク達成確認、申し送り
一日の作業内容を各スタッフが達成できているか進捗報告が上がってくるのを確認し明日の作業方針を決定します。
- 17:00 帰宅
海外はノー残業が基本！
いかに決められた時間に成果を出すかに注力します。



趣味

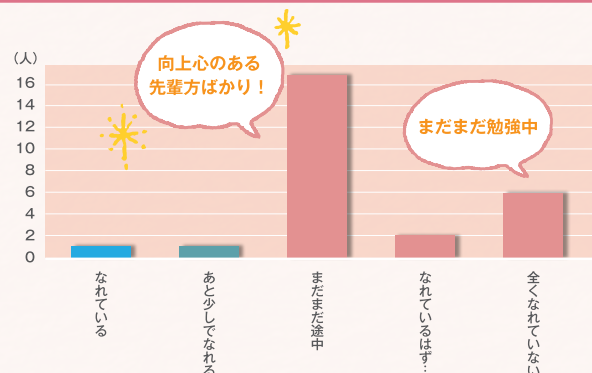
ゴルフ

海外に来て始めたのはゴルフ。プロジェクトのメンバーと一緒に週末はラウンドし、夫もたまに現地でご飯。常夏なので一年中楽しめます。



ベテラン社員（社会人15年目～）に聞きました！

Q. 学生の時に描いていた将来像になれていますか？



Q. 休日の過ごし方は？

息子の野球を見に行く
家族と過ごす
パパ友と旅行
英会話の勉強
狂ったように走る
韓国ドラマを視聴
スポーツをする
趣味を満喫
筋トレ
陶芸

永田さんに Q&A

Q. どのくらい日本に戻ってきますか？（頻度・期間）

私の場合は出張ベースではなく現地駐在のため、半年に一回帰国の単身赴任をしています。夫とは離れて暮らしていますが、その分半年に一回の帰国は休暇をもらい家族で旅行など、日本を満喫しています。

Q. ずばり海外業務の魅力とは？

とにかく規模が大きいこと。これから発展していく国に対して大規模な工事がかかわることができ、地域に密着した仕事ができます。その分達成感も大きく、やりがいも大きいです。また、世界中に友達ができる、集まった技術者同士で話ができることは自分を大きくしてくれます。

Q. 現地で困ったことは？（食生活など）

長く駐在しているためほとんど困ったことを忘れしました。日本の四季が感じられないこと、食事や水に慣れるまでは多少かかりますが住んでしまえば特に問題ないです。未だに困ることは、海外では日本より虫の遭遇率が高いこと。

海外業務を志望する学生さんに一言お願いします！

迷った外に飛び出してみてください！いろいろな発見があって海外から日本を見ることで気づくこともたくさんあります。私自身は国内で数年業務を行いチャンスがあって海外に異動しました。どちらも魅力的ですが、働きながら英語の勉強ができ、仕事の面でも私生活でもぐっと幅が広がりました。入社14年経ちますが未だ発見と勉強の連続です。

05 人材育成

構造分野として様々な育成プランを実行しています。

勉強会の実施

若手・中堅技術者が定期的に集まり、設計技術力の向上に向けて勉強会を実施しています。熟練技術者による講演や質疑応答、設計に関する疑問点について若手中堅が相互に議論を重ねていくことで、建設コンサルタントとしての資質向上を図っています。



BIM/CIM 研修

構造物の設計における3次元CADを活用した様々な取り組みについて、年1回の実務研修を実施しています。



海外研修

年1回 約1か月間フィリピンでの海外研修を行い、語学研修、海外プロジェクトマネジメント研修を通じて海外で活躍できる技術者育成に取り組んでいます。



現場見学会・工場見学会の実施

優れた設計を行うためには施工や製作に関する知識が欠かせません。北海道から九州まで、日本全国を対象に、建設会社やメーカー協力の元、定期的な施工現場見学会・工場見学会を実施しています。



	新 入 社 員	3 年 目	10 年 目	管 理 職	職 位 者
階層別研修	新入社員研修	3年目研修	上級職研修	管理職研修	職位者研修
技術力・専門性	分野別新入社員研修	OJT 技術士等受験指導 分野別研修(技術研修)	・現場見学・出向・技術勉強会など	マイスター制度	
コミュニケーション 部下・後輩育成			1on1 コーチ研修		
国際性	若手海外プロジェクト研修 (大型プロジェクトへの参画)	英語力強化研修(学習 グローバル事業勉強会 海外研	支援・プレゼン力向上) 修(フィリピン・マニラ)		
公募型・選抜型		次世代リーダー育成	(ビジネススクール)	経営人材育成	
自己研鑽サポート		実務 資格	TOEIC 受験補助 ・資格取得講座受講補助 外国語講座受講補助 取得お祝い金・更新補助 社会人博士課程入学支援制度 社外留学休職制度		

社外出向支援

専門技術を早期に習得するため、各種の出向支援を行っています。

- ◆ 鋼橋設計専門会社
◆ コンクリート橋設計専門会社
◆ 下部・基礎工設計専門会社
- ◆ 施工計画専門会社
◆ 建設現場の施工監理

技術士資格取得支援

技術士資格の取得に向けて、有資格者による下記の支援を行っています。

- ◆ 有資格者による個別指導
◆ 模擬試験の実施と答案の添削
◆ 模擬面接の実施と指導

06 構造技術者インタビュー

太田 あかね 1998 年入社



大阪本社耐震室にて、構造物全般の耐震設計業務を担当。九州支社異動後、橋梁保全分野を主体として、補修・補強設計に携わる。アーチ橋等の特殊構造の解析・補強に関する論文発表があり得意分野とする。

芳賀 堯 2008 年入社



大阪入社。耐震・橋梁保全グループで、橋梁、水門、堤防等の耐震補強設計業務を主に担当。和歌山での災害対応や橋梁保全に関する業務にも従事。入社7年目に東京へ転勤。橋梁点検・診断、詳細調査等の橋梁保全分野の業務を主に担当。

松浦 功 1998 年入社



就職から7年半は当時の中部本社で橋梁の新設設計、補修設計、耐震補強設計、道路構造物設計を担当。それ以降は大阪本社で橋梁、河川、港湾など様々な分野の構造物の耐震設計で活躍中。

Q1. パシフィックコンサルタンツのよさは何ですか？

太田 常に挑戦する姿勢だと思います。若手もベテランも、男女も関係なく、仕事は常に新規開拓に挑戦しています。社内風土についても、どうすればみんなが快適に仕事がしやすくなるのか、悪い点は常に改善し続けているところだと思います。

松浦 さまざまな分野の専門家が在籍しており、複合分野の業務でいろんな部署の技術者と一緒に取り組むことで自分の専門外の技術を学び、自分の技術領域を拡大しながら成長できるところがパシフィックコンサルタンツのおすすめポイントです。



Q2. 仕事を通して達成感を感じられたことは何ですか？



芳賀 苦勞して成果ができたときは、どの業務も達成感を得ますが、特に印象に残っているのは災害対応・緊急点検です。台風で増水した河川に架かる橋梁に、流木等による損傷が懸念されたため、深夜通行止めとして緊急点検を実施、その交通開放の判断を行いました。管理者からは、早急な対応に労いの言葉と感謝状を頂き、改めてこの仕事のやりがいを感じました。

太田 発注者様に感謝をいただいた時はがんばってよかったと思います。以前、急遽、出来上がっている橋脚内部の配筋調査が必要となり、発注者様より当社にも相談があり「できます！」と答えました。手を挙げたコンサル数社で協力して機材調達や人員を配置し、夜遅くまで発注者様とやり取りしながらたくさんの橋を期限内に調査しました。後日、直々に御礼のお電話を頂いた時は、とてもうれしかったです。

Q3. 当社構造部門を志願した理由を教えてください

太田 大学で土木工学を勉強し、研究でも実橋の振動実験や解析を行ったことがきっかけです。大学4年生の時、阪神淡路大震災による橋の倒壊などをテレビで見ました。大学で学んだことを活かして、地震に強く安全な橋とは何かに興味を持ち、構造部門を志願しました。

松浦 当社は構造分野の市場の中でも高い競争力があり、さまざまな構造分野の仕事に関わることができると思いました。社内にはさまざまな部署があり、業務の中で自分の専門外の分野の課題が生じた場合に、その道の専門家に協力を仰ぎながら課題解決でき、自身の技術範囲の拡大・成長につなげることができると思ったためです。



Q4. 構造部門の楽しみ方を教えてください

太田 いろいろな現場に行くので、その地域の良さや名物などをリサーチして、堪能するようにしています。また保全分野にいますので、その橋が出来た時から今までの、改修履歴など資料収集して歴史を探るのが楽しみです。

芳賀 保全・維持管理分野に従事する技術者は、過去にどのように建設され、維持管理してきたか、何が原因で変状が発生したか、将来どのように使っていきたいか、ということに常に考えながら仕事をしています。過去と未来を繋いでいる感覚が、楽しみの一つです。



Q5. 発注者との信頼関係の築き方を教えてください



松浦 発注者がある業務の中でどうしたいか、どうして欲しいかを常に考え、課題解決の提案をするようにしています。そういう行動の積み重ねが顧客との信頼関係の構築につながっているように思います。

芳賀 聞く場面では、頭をフル回転しながら聞くことに徹する。聞き逃さない、聞くだけで分からなければ思いを聞き出す。とにかく相手の意図を漏れなく、ズレなく聞くことが第一だと思います。その次に、きちんと発信もする、専門技術を武器にして解説する場面や、相手の欲しい資料を欲しいタイミングで提供する等、様々な局面できちんと発信する。その疎通ができてくると、信頼の獲得に一步近づくと感じます。

Q6. ワークライフバランス（WLB）の取り組んでいることはありますか？

太田 やはり家族が一番です。仕事中は集中して極力早く帰るようにしています。忙しい時は同業である主人と子供の世話を調整したり、朝早く出勤するなど調整して、効率よく・就労時間もフレキシブルに対応することで、忙しい毎日ですが何とか両立しています。子供ができて、仕事も効率アップできました。

Q7. オフの過ごし方は何ですか？



太田 こどもがソフトボールをしているので、休日は試合の応援でいつも球場へ出かけています。仕事を忘れて必死で子供たちの応援をして気分転換しています。勝っても負けても、楽しんでます。

芳賀 散歩、ジョギング、川遊び、ラーメン屋巡り

松浦 週末は自宅近くに借りている畑で野菜を栽培しています。一般的な野菜のほかにスーパーで売っていないような珍しい野菜も栽培し、たくさん収穫できたときにはご近所に配ったり、会社へ持ってきて室の皆さんに消費を手伝ってもらっています。夏場は日焼けして真っ黒です。

Q8. 就職活動をする人へメッセージをお願いします

芳賀 まずは、自身のやりたいことや適正が、どんな仕事とマッチするかを考えること。私が好きなことは、データ整理、自然科学、使い続けること、謎解き、技術畑、橋など…建設コンサルタントにマッチすると考えました。次に、会社とのマッチングを判断するために色々調べること。企業説明会やOB訪問で得られる情報は限られると感じたので、同業他社の社員の方に直接連絡をとり、業界や会社の実態を調べました。後悔なきよう取り組んでみてください！

07 各支社紹介 ●各支社

大阪 担当エリア：新設、保全（近畿、四国地方） 耐震（主に西日本エリア）

全部門が1フロアに集約されており、フリーアドレスを導入しているため、部門を超えたコミュニケーションが活発です。オフィスは北新地にあり、おいしいご飯屋さんに囲まれています！また恒例イベントとして、ソフトボール大会やBBQなども毎年開催しています！



中国 担当エリア：新設、保全、耐震（中国地方、主に山陽エリア）

中国支社は他支社と比べると小規模な支社ですが、その分他の部署の人との関わりや何気ないおしゃべり等々、いろいろな人が気にかけてくれる温かみのある支社です。室員全員のチームワークで遂行する業務もあれば、課題に向き合いコツコツと技術を磨く業務もあり、いいとこどりで成長できる環境があるのも特徴です。近くに寄った際は支社、そして構造室にもぜひ遊びに来てください！



九州 担当エリア：新設、保全（九州地方、沖縄）

博多駅真横ビルの最上階にオフィスがあります。昨年は支社の全員でブルーインパルス飛行を観覧しました！九州エリアは九州圏内だけでなく、沖縄でも業務を行っております！出張で気軽に沖縄に行けるのも九州支社の魅力の一つです！九州支社では新設・保全共に業務を行っており、いずれを希望する方も希望に沿った業務に就けるようになっております。九州支社は1フロアにどの部署も集約されており、他部署との交流が盛んです。また、支社を挙げてのイベントも豊富で「新入社員歓迎会」や「お花見」「ドームマラソン」「BBQ」など多くのイベントが例年催されています！



北海道 担当エリア：北海道（新設、耐震）

北は稚内から南は函館まで、広大な北海道内の仕事をしており、打合せや現地踏査等で出張した際には、“これぞ北海道”というような食や景色に出会えます！北海道支社内に目を向けると、北海道という特殊な地域特性にも精通した優れた技術者が数多く在籍しており、活発にコミュニケーションを取っています。また、ゴルフコンペやボーリング大会をはじめとするクラブ活動・支社イベントも開催され、業務外でも色々な方と交流する機会があります！



東北 担当エリア：新設、保全（東北地方） 耐震（主に東日本エリア）

仙台駅から徒歩10分程度の綺麗なビルにオフィスが入っています。各分野の従業員が1フロアに集結しているため、他分野にも相談しやすい環境です。個人の作業机が設置されているほか、社内にWEBブースも完備され、オンラインでの打合せも増えてきました！休日は任意で部活動（野球部、登山部、フットサル）に参加することもでき、交流の場として活用されています。支社主催の花見や芋煮会の行事も開催され、従業員親族から好評いただいています！



東京 担当エリア：新設、保全（首都圏、北陸地方） 耐震（主に東日本エリア）

神保町駅から徒歩2分の綺麗なオフィスで働いています。会社周辺には美味しいご飯屋さんがたくさんあるためランチには困りません！また、さまざまな分野が集結しているので、他分野との共同プロジェクトを通して色々な方と一緒に仕事をする機会が多々あります！休日には東京本社主催のイベントも色々と開催されるため、大規模な会社イベントにも参加しやすい環境となっています！



中部 担当エリア：新設、保全、耐震（主に東海地方）

令和2年6月に現オフィス（新築）に移転した全国で一番新しいオフィスで、名古屋駅直結なので“ほぼ”雨にも濡れずに通勤が可能です。新設から補修・補強等様々な業務に携われることも支社の魅力の一つだと思います！支社のイベントとして、ソフトボール大会やBBQなど他部門の人とも積極的にかかわる機会があり、風通しの良い環境です。

